

【平成 29 年 10 月 20 日】 「阪神高速技術㈱優良表彰」を受賞しました。

平成 29 年 10 月 20 日、阪神高速技術株式会社より、当センターが平成 22 年から業務を受託した「ETC 電子マニフェストシステム運用保守業務」において、長年にわたる大和川線シールドトンネル工事から発生する建設廃棄物のトレーサビリティ確保への取り組みの創意工夫が評価され、平成 29 年の優良表彰（成績優良賞）を受賞いたしました。



【受賞名称】
成績優良賞

【受賞工事・業務名称】
ETC 電子マニフェストシステム運用保守業務（平成 22 年～平成 29 年）

【受賞者名】
一般財団法人関西環境管理技術センター 理事長 谷口 靖彦

【技術概要】
運搬車両が一日に何往復もする建設発生土の排出現場では、電子マニフェストを効率よく確実に発行する方法が課題となっており、そこで認証の仕組みとして、有料道路で使用されている ETC 無線通信に着目し、ETC-GPS による電子マニフェストシステムを開発した。本システムは不適正処理の未然防止（トレーサビリティの支援）及びデータ管理のリアルタイム性の向上、各現場運用の効率化に寄与した。事業期間中約 95 万 m³ の建設汚泥の運搬管理を実施し、電子マニフェスト交付実績は 22 万 8,493 件のマニフェストを交付し、その交付率は 100%であった。